

伊藤家の暮らしに息づく美術品の数々を初公開。作品に込められた祈りとは・・・

特別展

伊藤家 愛蔵品

—ふるさと光市への贈り物—



尾竹越堂「月に兔図」【後期】



川合玉堂「月に千鳥図」



濱田庄司「絵刷毛目花瓶」



伊東陶山(初代)「倣仁清菓子器」



明治天皇御下賜品
「皇室菊十六御紋銀盃三ツ重」



2023.8/27(日)
▶11/26(日)

前期 8/27(日)▶10/ 9(月)

後期 10/12(木)▶11/26(日)

- 休館日/月曜日(祝日の場合は翌日、8/28は開館)、8/21～8/26・10/10～10/11(展示作業のため)
- 開館時間/9:00～17:00(入館は16:30まで)
- 入館料/大人260円・高校生以下無料

伊藤公資料館

特別展 伊藤家 愛蔵品

—ふるさと光市への贈り物—

本展では、令和4年に初代内閣総理大臣・伊藤博文公の末裔からご寄贈いただいた墨書、絵画、工芸品、書籍など50点を前後期に分けて、初公開します。これらは伊藤公と次男真一氏、孫文顯氏の三代にわたって愛蔵された品々です。

美術品は、徳川幕府御用絵師で狩野派宗家・狩野安信の水墨画(江戸前期)から、人間国宝で文化勲章受章者・濱田庄司の民芸陶器(昭和中期)にいたるまで、いずれも名品ぞろいです。

その多くは福を呼ぶ、おめでたい「縁起物」です。例えば、郵田丹陵「若菜摘み」は不老長寿、尾竹越堂「月に兎図」は子孫繁栄、伊東陶山「倣仁清菓子器」は厄除招福を表現しています。また、工芸品が伊藤家の暮らしに息づいた、芸術性と実用性を併せ持つ上質な作品であることも、特色のひとつです。

このほか、明治天皇や貞明皇后などの皇室下賜品、伊藤公の自署入り英国経済書『POLITICAL ECONOMY』なども展示して、皆様のご来館をお待ちしております。



尾竹国観「鍾馗図」【前期】



郵田丹陵「若菜摘み」



貞明皇后御下賜品「カットグラス花瓶」



高橋道八(三代)「青華雲鶴画茶鍾」



狩野友信「達磨図」

期間中の関連行事

●セレモニー開催

8月27日(日)午前10時からセレモニーを開催します。先着100名様に伊藤公資料館オリジナルグッズ「クリアファイル」をプレゼントします。

●入館無料デー

開催初日の8月27日(日)と伊藤公の誕生日である9月2日(土)は、終日入館無料とします。

●特別展記念トートバッグ

伊藤公資料館オリジナルグッズとして、「特別展記念トートバッグ」を販売します。本展で展示する伊藤公の自署がデザインされています。

●さわってみよう!! 文化財体験コーナー

「さわってみよう!!」をテーマに巻物体験がいつでも楽しめます。

●記念撮影コーナー

伊藤公の使用した椅子に座って、伊藤公と記念撮影できるコーナーを設置します。



伊藤公資料館

〒743-0105 山口県光市大字東荷2250-1
TEL/FAX 0820-48-1623

交通のご案内

- ◎JR 山陽本線「岩田駅」から車で約5分
- ◎山陽自動車道「熊毛IC」から約10分
- 無料駐車場あり

